

❖ 当院では以下の研究に協力し 情報を提供しております。  
この研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開しています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## 添付資料3

## ＜研究協力機関における情報公開文書＞

## －臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願－ 高安動脈炎（TAK）と巨細胞性動脈炎（GCA）の患者様へ

当院では、厚生労働省の難治性血管炎研究班が実施する「高安動脈炎（TAK）、巨細胞性動脈炎（GCA）全国疫学調査」に協力しております。

この調査で得られた成果は病気の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。当院に高安動脈炎または巨細胞性動脈炎で2017年4月1日から2018年3月31日の一年間に、受診（通院または入院）された方について、調査へのご協力とご理解をお願い申し上げます。

## 【ご協力いただきたいこと】

- あなたの病気に関する診療情報（カルテに記載されている検査結果など）を、調査のために使わせてください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、主治医または下記の代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 【ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと】

- あなた個人に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。調査は、あなたの主治医が、カルテに記載した過去の検査結果や治療内容などを、所定の調査票に記入することにより行います。調査票は、この調査のデータセンターを担当する自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門、および解析を担当する奈良県立医科大学疫学・予防医学講座、東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座へ送られます。
- あなた個人の情報は、厳重に管理します。調査票には、あなたの「性別、生年月（日は除く）、居住地（都道府県まで）」を記載します。しかし、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は記載しません。調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような数字の情報に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も、個人名が出ることはありません。
- この調査に関してご質問などございましたら、主治医または下記までお問い合わせください。

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座 リウマチ性疾患薬剤疫学寄附研究部門  
高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の全国疫学調査事務局 担当：針谷正祥

電話：03-5269-1725 FAX：03-5269-9154

### 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業

#### 難治性血管炎に関する調査研究班

研究代表者：針谷正祥（東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座教授）

疫学調査担当：佐伯圭吾（奈良県立医科大学疫学・予防医学講座教授）

#### 難治性疾患の継続的な疫学データの収集・解析に関する研究班

研究代表者：中村好一（自治医科大学・地域医療学センター公衆衛生学部門教授）